

第 61 回 経営協議会議事要録

日 時：平成 28 年 9 月 15 日（木） 10：10～12：00

場 所：本部管理棟 5 階会議室

出席者：脇口学長、櫻井理事（総務・国際・地域担当）、藤田理事（教育・附属学校園担当）、執印理事（研究・医療担当）、箱田理事（財務・労務担当）、宮井理事（男女共同参画担当）
大山委員、千頭委員、近森委員、中島委員

欠席者：井上委員、佐竹委員、吉澤委員

〔配付資料〕

- 資料 1-1 平成 27 年度国際交流活動について
- 1-2 国際交流協定校一覧表（平成 28 年 5 月 1 日現在）
- 資料 2 平成 28 年度間接経費執行計画（案）
- 資料 3 平成 28 年度文部科学省第 2 次補正予算（案）について
- 資料 4 平成 29 年度国立大学法人運営費交付金概算要求について
- 資料 5-1 平成 27 事業年度財務諸表の承認について
- 5-2 積立金の処分にかかる承認申請について
- 資料 6 平成 28 年度資金運用状況

議事に先立ち、新しく経営協議会委員として就任された佐竹新市氏の紹介並びに、理工学部設置について、文部科学省から「設置を可」とする通知があった旨の報告及び改組への支援・協力に対する謝辞が述べられた。引き続き、第 60 回経営協議会の議事要録（案）の確認が行われ、異議なく承認された。

〔議題〕

1. 平成 27 年度国際交流活動について
櫻井理事から、資料 1-1、1-2 に基づき、平成 27 年度国際交流活動について報告が行われた。
2. 平成 28 年度間接経費等執行計画について
箱田理事から、資料 2 に基づき、平成 28 年度間接経費等執行計画について説明が行われ、審議の結果、承認された。
3. 平成 28 年度文部科学省第 2 次補正予算（案）について
箱田理事から、資料 3 に基づき、平成 28 年度文部科学省第 2 次補正予算（案）について報告が行われた。
4. 平成 29 年度概算要求について
箱田理事から、資料 4 に基づき、平成 29 年度文部科学省概算要求の概要及び本学の概算要求事項の状況について報告が行われた。
5. 平成 27 事業年度財務諸表及び積立金の処分にかかる承認について
箱田理事から、資料 5-1、5-2 に基づき、承認申請を行っていた本学の平成 27 事業年度財務諸表並びに第二期中期目標期間繰越積立金のうち目的積立金相当額として申請を行っていた額が積立金相当額として、文部科学大臣から承認された旨の報告が行われた。

6. 資金運用状況について

財務部長から、資料6に基づき、資金運用状況について報告が行われた。

7. その他

- ・委員より、医療技術が高度化し業務が標準化した昨今においては、医学部の教員への負担が増大しているため、病院としての機能を特化し業務を絞り込むことや、医療専門職の配置を工夫するなど、病院全体でチーム医療を推進していくことが重要であるとの意見があった。
- ・委員より、教員の各職階における必要な能力や役割及び昇任基準について質問があり、学長から説明が行われた。また、教員評価結果の給与等への反映及び評価者のレベルを上げる仕組みの構築とともに、勤務体制の見直し等を通じた教員間の負担の平坦化を図る管理体制の整備等を通じて教育研究の質を向上させることが重要であるとの意見があり、櫻井理事から、本学が実施している教員評価制度の概要について説明が行われた。
- ・委員より、各学部の職階別の教員数について、教育の質の保証という観点から本質的な見直しが必要であるとの意見があった。また、教員一人あたりの学生数について、学部・分野ごとに比較、分析を行うことも重要であるとの意見があった。
- ・委員より、大学生の学力低下が言われている現状において、国立大学法人としての取組を発信していくことが重要であるとの意見があり、学長から現状の取組と今後必要に応じて小・中・高等学校と連携を図っていく旨の説明があった。
- ・学長から、机上配付資料に基づき、経営協議会の次回開催予定について説明が行われた。

以 上